

通夜の挨拶例文

* 喪主（妻）のあいさつ — 夫の葬儀 —

本日は、夜中あいにくのお天気にもかかわらず、夫のためにご弔問下さいまして本当にありがとうございました。夫雄一郎は3ヶ月前急に体調を崩し平成市民病院に入院。回復を祈り、看病してまいりましたが昨日の朝、息を引き取りました。生前賜りましたご厚情に対し厚く御礼申し上げます。今は、頭の中が混乱致しておりますご挨拶の言葉も出て参りませんが生前、お世話になりました皆様方においていただき主人も喜んでいことと存じます。ありがとうございました。

* 遺族代表のあいさつ — 父の葬儀 —

本日は、何かとご多用の中を夜間にもかかわらずご弔問くださいましてありがとうございます。父菊二郎は、きのうの朝市民病院におきまして、86才の生涯を閉じました。ここ数年は、体調を崩し健康には人一倍気をつけておりました。そんな父が倒れたのが先月の10日でした。手当ては尽くしましたが意識はもどらず永遠の眠りにつきました。皆様、本当にありがとうございました。控室に心ばかりの食事を用意しましたので、父を偲びながら召しあがって頂きたいと存じます。

* 喪主（息子）のあいさつ — 父の葬儀 —

本日はあいにくの気候の下、父の通夜にお集りいただき誠にありがとうございます。父は、3年程前から心臓を病み、療養しておりましたが昨日の早朝入院先の中央病院で静かに息を引き取りました。享年84才の生涯でございました。晩年は釣りや囲碁、カラオケ、旅行などいつも皆様のご親切に支えられ和やかな日々を過ごして参りました。亡き父に代わりまして心よりお礼申し上げます。心ばかりではございますが別室にお食事をご用意しておりますので、くつろぎながら故人を偲んでいただければと思います。本日はありがとうございました。

* 喪主（夫）のあいさつ — 妻の葬儀 —

ご多忙の中を妻良子の通夜に際しまして、お悔やみをいただきまことにありがとうございました。妻もさぞ深く感謝していることと存じます。妻は今年2月初めに体調を崩し中央病院に入院致しました。一時は快方に向かい土曜、日曜日には外泊許可をもらい家に帰り団欒を楽しんでおりました。しかし、先月25日急に容体が悪くなり、子供達と交替で看病して参りましたが残念な結果になってしまいました。皆様、今日は本当にありがとうございました。別室に心ばかりの酒肴を用意しておりますので、お召しあがりながら故人を偲んで下さい。

葬儀委員長挨拶例文

本日は、故佐藤誠氏の葬儀・告別式に当たり、御多用にもかかわらず御参列を賜りまして、誠にありがとうございました。御遺族、ならびに御親戚一同に代わりまして厚く御礼申し上げます。故人の生涯を顧みますと、少し頑固な面もありましたが正直なお人柄と相俟って周囲の人望厚く、業界はもとより、地域においても問題の解決に大きな役割を果たしてこられました。引退後は庭いじりや旅行に出かけたりして悠々自適の生活を過ごしておられました。しかし5月9日急に体調を崩し緊急入院。徐々に元気を取り戻し退院の手はずになっておりましたがはからず容体が急に悪くなり5月29日の早朝いささかの苦しみもなく眠るように安らかなご臨終でございました。簡単に病状を申し上げますと共に生前のご厚誼に対して深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

葬儀委員長として一言ご挨拶申し上げたいと思います。皆様ご多用にもかかわらず故長谷川義雄氏の葬送の儀式にご列席下さいまして誠にありがとうございました。私自身は申すまでもなく遺族の方々も心より感銘しておられる次第でございます。御承知のように長谷川義雄氏は享年81才の生涯を閉じられました。長い生涯を通して病気らしい病気をされたことがなくご壮健でした。「僕は事業（仕事）そのものにいつも刺激され、それが長寿の秘訣なのだよ」といつも申しておられました。ところが、去年の暮に風邪をこじらせ肺炎を患い、1月10日入院。2月4日、大陸から異常寒波が押し寄せ水銀柱が著しく降下した朝、心筋梗塞で逝去されたのであります。本日はあいにくの悪天候のため御迷惑をおかけしたことと思いますがご列席いただきまして誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。